

KIND

金城大学 後援会 会報誌【カインド】 2008年11月発行号(第8号)

- 後援会の活動報告 平成20年度後援会総会などの報告
- 大学行事 平成19年度卒業式、平成20年度入学式、オープンキャンパスなど
- クラブ・同好会
- 研究活動 特別研究活動成果報告会
- トピックス 短大部との共同事業「公開講座」、「ゆうがく広場」への取り組み、「海外研修」、大学コンソーシアム石川事業など
- 新任・退任教職員紹介
- 平成21年度学部・学科構成一覧／平成20年3月卒業生の進路結果



後援会の活動報告

後援会役員会



後援会総会



就職支援対策説明



懇談会



6月14日に平成20年度後援会役員会、総会および懇談会が本学にて開催され、役員会11名、総会82名の保護者に出席いただきました。

役員会・総会では平成20年度の役員人事、平成19年度事業報告・決算報告・会計監査報告、平成20年度事業計画案および予算案がいずれも承認されました。

その後、就職進学支援室より就職支援対策についての説明が行われました。総会終了後には、本学食堂にて本学教職員も交え懇談会が行われ、とても良い意見交換の場となりました。

平成20年度 役員・運営委員紹介(敬称略)

〔役員〕

《会長》 実盛祥隆

《副会長》 越田幸宏

《会計監事》 笠田健治

松本恵美

〔運営委員〕

《4年生》 瀬戸久美子、坂本真美、西村修一、高岡広義、

畠山幸雄、四柳一子、梶由紀子

《3年生》 新井恵美子、大西美幸、岡真実、小田切正、

鹿野日出、北中博之、木村厚子、西田徹、

藤澤忠男、松原久美子

《2年生》 寺田由美子、高田利之、釜谷輝子、那須直美

《1年生》 高島毛武、南代邦和、松本修、柿本真裕美、

吉岡和美

保護者個別相談会

同日、懇談会終了後、本学にて保護者個別相談会が開催され、保護者85名にご参加いただきました。修学相談、就職相談、学生生活等の相談内容に沿って、個別に担当教職員による相談や助言が行われました。これからも保護者の皆様とともに、より良い教育環境を整備できるように、さらにきめ細やかなサービスを提供するため、来年度も継続的に実施する予定です。

下記表のとおり承認されました。

■収入の部

(単位:円)

項目	2007年度決算	2008年度予算
会費	13,950,000	14,340,000
会利子	0	0
雑収入	0	0
繰越金	1,534,170	2,121,660
計	15,484,170	16,461,660

■支出の部

(単位:円)

項目	2007年度決算	2008年度予算
学生生活支援費	4,964,612	5,800,000
就職・教育活動援助費	5,456,579	5,500,000
会員研修費	-	600,000
研究活動支援費	436,590	500,000
会議費	112,000	180,000
通信費	219,305	350,000
慶弔費	400,000	500,000
広報費	724,500	800,000
雑費	27,090	100,000
卒業記念品代	923,700	950,000
予備費	0	1,181,660
計	13,264,376	16,461,660

2008年度予算
2007年度決算

大学行事

卒業式 3・18

第5回卒業証書・学位授与式が白山市松任文化会館で行われました。社会福祉学部の卒業生209名が、社会に向けて新たな一歩を踏み出しました。

式では加藤理事長の告辞、本田学長が「これまでの知識と教養、勇気と思いやりを培養し、素敵な社会人になつてください」と式辞を述べました。続いて、角光雄白山市長、村山一美市議会議長、実盛祥隆後援会会長から祝辞を賜りました。

卒業生を代表して池上実季さんが答辞を述べました。同日、会場を金沢エクセルホテル東急に移し、卒業パーティーが盛大に行われました。



学生としての自覚を持つ、福祉と健康に関心を深めるとともに大学生活を楽しむことを目的に行われました。レクリエーション、講話、懇親会などを通じて異なる学部、専攻の学生と交流を深め、今後の学生生活の第一歩を歩みだしています。

マナーアップキャンペーン

今年度も学友会が主体となり短大部と合同でマナーアップ・喫煙マナー向上キャンペーンを実施(6月毎週1回)しました。喫煙やゴミ、駐車場に関するマナー等の向上、大学生としての自覚ある行動を呼びかけ、啓発運動として、吸殻・ゴミ拾いを率先して行いました。

今年度の卒業式は、平成21年3月18日に白山市松任文化会館にて行われる予定です。



入学式 4・1

第9回入学式が白山市松任文化会館で行われ、254名が入学し大学生活が始まりました。

加藤理事長が告辞を述べ、本田学長が「誇りと自信、情熱と勇気を持って邁進してほしい」と式辞で述べました。続いて、角光雄白山市長、村山一美市議会議長、実盛祥隆後援会会長から祝辞を賜りました。

新入生を代表して柿本美佳さんが宣誓しました。



新入生歓迎会 4・12

新入生が早く大学生活になじめるように、今年度も新入生歓迎会を実施しました。

体育館でのクラブ・同好会紹介やウォークラリー、劇やクイズ、ビンゴ大会が行われました。豪華景品が用意されていたこともあり、とても盛り上がりしました。

新入生は歓迎会を通じて金城大学の良さを体感できた1日だったようです。



社会福祉学部新入生合宿研修

4・18〜19 / 4・19〜20

新入生合宿研修が、かんぼの郷白山尾口で開催されました。異なる学部や専攻の学生と交流を深める、大

金城祭

「光る僕から君へ、君から未来へ」をテーマに第33回金城祭が10月25日・26日に開催されました。今年度はONE☆DRAFTとYAKSYMによるライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画を実施。たくさんの方々にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

オープンキャンパス

参加者大絶賛!!親切丁寧な説明に加えて元気な上に面白い!70名を超えるキャンパスガイドリーダーが活躍!

7月21日(月・祝)に第1回オープンキャンパスが実施されました。今年度は9月までの期間で全5回のオープンキャンパスが実施されました。毎回、キャンパスガイドリーダーが加賀笠間駅からのシャトルバスでのお出迎えに始まり、ミニ講義・実技体験や学



食体験、キャンパスツアー、最後のお見送りまで丁寧に対応しています。参加した高校生のほとんどより「キャンパスガイドリーダーが明るく親切に対応してくれて嬉しかった」などの嬉しい意見もいただいています。その他、人気のダンス部に加え、知的障害者交流支援のボランティアサークルMix Juice 100%など多数のクラブ・同好会の学生もオープンキャンパスに参加して盛り上げてくれました。

また、10月12日(日)には『推薦入試対策セミナー』『第1回一般入試対策セミナー』も実施され、11月30日(日)には『第2回一般入試対策セミナー』が実施されます。

クラブ・同好会

卓球部

〔活動報告〕北信越春季大会(団体優勝、ダブルス優勝・準優勝・3位、シングルス優勝・準優勝・3位)〔活動予定〕全日本大学対抗卓球選手権大会、全日本学生卓球選手権大会、北信越夏季大会、秋季大会、新人戦〔抱負〕私たちは、全国ベスト8の目標達成に向け、日々の練習に励んでいます。



女子バレーボール部



〔活動報告〕春季北陸三県優勝、春季北信越大会準優勝、東日本大学選手権大会ベスト32、天皇杯・皇后杯予選優勝〔活動予定〕秋季北陸三県、秋季北信越大会、全日本選手権大会〔抱負〕私たちは、全国上位を目標に、全員で一致団結し日々の練習に励んでいます。

ダンス部

〔活動報告〕創部十周年を迎えるダンス部は、平日週二回学内で練習を行う他に、週末は市町村のイベントや、施設等でのボランティアに参加しています。〔活動予定〕年末には県内の大ホールにおいて、自主公演を行っています。楽しいことも辛いこともみんなで乗り越えて、部員全員で一からつくりあげていく舞台が見に来てくださるお客様に感動を伝えることができれば嬉しいですね!〔抱負〕これからも部員全員一致団結し、どんどん活躍の場を広げていきたいと思っています。



男女バスケットボール部



〔活動報告〕第42回北信越春季リーグ戦大会男子4部A優勝〔活動予定〕北信越秋季大会、白山リーグ戦〔抱負〕私たち男女バスケットボール部は男女共に日々練習に取り組み、一つでも上のリーグ

ル大会〔抱負〕僕たち男子バレーボール部は週三回部活を行っています。メンバーは皆個性があり切磋琢磨しながら毎日質の高い練習を行っています。僕たちは昨年の大会で悔しい思いをし、次に行われる大会で優勝目指して日々コツコツと、さらなるレベルアップを目標に掲げて頑張っています。今後は練習試合もたくさん取り入れ、さらなる向上を目指しながら2部昇格をめざし頑張ります。



硬式野球部



〔活動報告〕北陸大学野球連盟春季リーグ戦出場(成績2勝3敗)、野々市町民野球場で月2回〔活動予定〕秋季リーグ戦〔抱負〕私たち金城大学硬式野球部は、選手23名・マネージャー6名の計29名で全員野球をモットーに活動しています。春季リーグ戦では、悔しい結果

に終わってしまったので、この結果をバネに秋季リーグ戦では、一試合でも多く勝っていきたくと思っています。

音楽部

〔活動報告〕普段は部室での個人練習、または各バンドごとに練習しています。昨年は年2回の主催イベント、学園祭ライブ、オープンキャンパスなどに参加しました。〔活動予定〕今年も、2回の主催イベントや、学園祭ライブ、オープンキャンパスに参加しています。〔抱負〕いろいろなイベントに顔を出し、色々な人とかかわりを持って、各自の音楽観を広めていきたくと思っています。各々が音楽を楽しむことを前提に、様々なものを得られたらよいと思います。



キンボール部

〔活動報告〕5月11日(日)兵庫県キンボール大会男女共予選敗退、7月13日(日)石川県キンボール大会4・5位、8月

グに進むことを目標に努力しています。今年の大会では練習してきたことを十分に発揮し、悔いの残らない良い成績を残せるよう頑張りたいと思います。

硬式テニス部



〔活動報告〕春本戦単ベスト32・複ベスト8、白山市テニス選手権ベスト4、石川オープンテニストーナメント予選突破、太田英夫杯テニス大会優勝等〔活動予定〕北信越学生テニスチャレンジ大会、北信越学生テニスチャレンジトーナメントその他一般大会〔抱負〕今年度は、団体戦だけでなく個人戦でも数多くの結果を残したいと思っています。

男子バレーボール部

〔活動報告〕北信越男子バレーボール大会三部の部ベストサポーター賞、森田杯バレーボール大会三部の中2位〔活動予定〕北信越男子バレーボール大会、森田杯バレーボ

9日(土)滋賀オープン・淡海カップ(滋賀県)6位、10月5日(日)日本海カップ ISHIKAWA 10位〔活動予定〕12月21日(日)キンボールジャパンオープン・チャampionズカップ(兵庫県)〔抱負〕自分たちの日ごろ積み重ねてきた技術を違う場でも発揮し、楽しむ気持ちも忘れずに上位入賞を目指します。



陸上部



〔活動報告〕黒部名水ロードレース〔活動予定〕北信越大会、百万石ロードレース、松任ロードレース、金沢市民マラソン、駅伝、金沢ロードレース〔抱負〕今年はたくさんさんのロードレースに参加し、タイムを縮めて自信をつけ、来年度北信越で結果を残すことにつなげていきたいです。

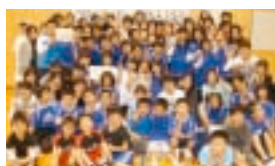
研究活動

ジャズバンドクラブ

【活動報告】ジャズバンドクラブは、今年、美術学科の学生を中心に立ち上げた新しい同好会です。ジャズバンドと称していますが、ポップスやロックなど、いろいろな曲を練習しています。【活動予定】今は、個人の実力をあげるため個人練習に徹しています。【抱負】同好会一同最高のステージができるよう努力していきたいと思えます！

www.kids

【活動報告】今年度は、毎週行っている定期活動をはじめ、様々なボランティア活動や児童向けイベントに積極的に参加しています。【活動予定】今後もスポーツイベントやレクリエーション、野外体験活動(キャンプなど)、学習支援ボランティアなど、主に公共機関が開催する児童向きイベントに参加し、地域の子どもたちの交流をサポートしていきたいと考えています。【抱負】学生だからできることを見つけてとんどん実践していきたいです。



特別研究活動成果報告会 6・18 / 6・19

本学教員対象に助成される特別研究費、国外研究費に採択された研究活動について、今年度は13件の報告を行いました。

- 1 大塚 郁朗 教授
「(気になる子)を担当する保育士の意識に関する調査」
- 2 岡田 茂 教授・平下 正美 教授
「高齢者の8週間筋力トレーニングの効果」
- 3 小林 千恵子 教授
「ラオス・ビエンチャン市ヴンカム地域女性の尿失禁に対する意識調査」
- 4 下村 有子 教授
「聴覚障害学生のための聴講支援システム」
- 5 守屋 以智雄 教授
「Google Earth画像によるアラビア半島第四紀火山の分布・タイプ・発達」

KFC

【活動報告】昨年度KFCは、美川商工会主催のビーチサッカークー大会に出場し、フレンドリーの部優勝、エクシール城東主催のフットサル大会では、4位という成績を残しました。また、今年度もビーチサッカークー大会に出場し、決勝トーナメント進出を果たしました。【活動予定】その他にも対外試合などを行い、精力的に活動を行っています。【抱負】今年度も、今までよりも多数の大会に参加し、上位入賞のみならず、優勝を目指していきたいと考えております。



Recpetition

【活動報告】今では1・2年合わせて50人という大きなサークルになってきました。活動は主に体育館でバスケットボールやバレーボールをしたりしています。また天気の良い日には外でカンケリやケイドロをしたりしています。【活動予定】何をするのかをあらかじめ決めてしまうのではなく、みんな

6 藤森 富子 教授

「介護保険(手当)の国際比較を通して、高齢者と障害者、制度統合への考察」

7 川邊 弘之 准教授

「水晶体におけるスフィンゴミエリン分子の理論的研究」

8 内 慶瑞 講師

「連合王国(英国)のソーシャルエンタープライズの概要」

9 岡村 綾子 講師

「A市における小・中学校教師のボランティア活動に関する実態調査」

10 小島 聖 講師

「ラット膝関節拘縮モデルに対する温浴と短時間伸張刺激が関節軟骨に及ぼす病理組織学的影響」

11 山本 拓哉 助手

「歩行中の転倒刺激に対する下肢筋活動パターンへの検討」

12 野口 雅弘 講師

「転倒の有無における一日の身体活動量の関係」

なで話し合った上でどのような活動をするか決めていきます。【抱負】とても楽しいサークルなので気軽に遊びに来てください。



クラブ・同好会代表者研修会

昨年度に引き続き、平成20年度クラブ・同好会代表者研修会が白山市「かんぼの郷白山尾口」にて開催されました。各書類の提出について、個人情報取り扱いについての説明や各クラブ・同好会・学友会との交流を目的に行われました。学生からの評判もよく、来年度も開催を予定しております。

13 山本 拓哉 助手

「床面の相違が「functional」Reach距離及び体幹筋筋活動に与える影響」



トピックス

公開講座

平成20年度も5月10日～10月4日(各土曜日、全14講座)にかけて短大部との共同事業として公開講座を実施。

大学・短大部の先生方による健康や生活に根付いた講義が行われました。



金澤タぐれ祭り 7.25～26



石川県中央公園にて金澤タぐれ祭り2008が開催され、本学から子ども専攻のダンボールで作成した金沢オブジェの作品展示、短大部からは美術学科の学生が似顔絵を描き、好評のうちに終了することができました。

ゆうがく広場

金城大学社会福祉学部では、明日の福祉を担う人材育成を目指して教育に取り組んでいます。福祉のリーダーとなるには知識や技術はもちろんのこと、豊かな人間性を必要としています。そのためには、学習以外に、日常において様々な体験やいろいろな人々との触れ合い・交流が有効であると考えられます。実践能力向上を目的に、平成18年度より介護実習委員会を中心に学内サロン「ゆうがく広場」の取り組みを開始しました。今年度は前期に4回開催し、1回目はベタンク、2回目は花の寄せ植え、3回目はミニ介護教室、4回目はにぎにぎ体操を行いました。今後も取り組みを継続し、学生の学習効果を期待するとともに、地域住民が本学に触れる機会を設けることで、地域に開かれた大学となるよう取り組んでいきます。



地域貢献活動・大学コンソーシアム石川事業

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校)が連携して、教育交流・情報発信・調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的としている事業で、今回は左記教員の活動が採択されました。

■ 田中 克恵 講師

世代間交流事業「ゆうがく広場」
学内に地域の高齢者を招き、学生が企画したゲームや体操、作品制作、園芸活動等の実施や、茶話会を取り入れた世代間交流を行っています。

■ 永坂 晃子 講師

「KINJO」子どもあそびプロジェクト
参加する子どもたちの心に残るようなインパクトのある企画として金城祭で巨大迷路を計画、開催しました。

海外研修 2.26～3.3

2月26日(火)から3月3日(水)までの9日間、デนมールク及びフランスへ海外研修が実施されました。1年生2名、2年生3名、4年生3名の計8名が参加しています。

海外文化の見聞とともに北欧の福祉を見て体験することを目的とし、当日は全員そろって行政機関の福祉担当部門や福祉施設を見学し、訪問先の方々との交流を行いました。



平成19年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	
科目	金額
学生生徒納付金	2,344,724
補助金	705,921
その他	185,947
基本金組入額	-173,710
消費収入の部(合計)	3,062,882
消費支出の部	
科目	金額
人件費	1,897,481
教育研究経費	651,813
管理経費	455,788
その他	35,408
消費収入超過額	22,392
消費収支の部(合計)	3,062,882

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	8,934,266
有形固定資産	8,586,537
その他の固定資産	347,729
流動資産	2,146,382
資産の部(合計)	11,080,648
負債・基本金・消費収支差額の部	
科目	金額
固定負債	1,495,298
流動負債	633,282
基本金	10,482,863
消費収支差額	-1,530,795
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	11,080,648

※ 詳しくは、金城学園ホームページ(<http://www.kinjo.ac.jp/>)をご覧ください。

新任・退任教員紹介

【新任】

■社会福祉学部

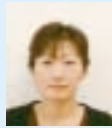
大友 順次 教授



専門分野▼障害児教育、臨床心理
担当科目▼保育事前事後指導、障害児の病理
メッセージ▼今後社会福祉の現場実習や就職した時に役立つような障害児者を取り巻く広範な福祉的知識と、基本的理念や視点並びに利用者さんに対する理解力の向上と現実的実践能力を身につけてもらえるよう努力していきたいと思っております。



木村 剛 助教
専門分野▼素粒子物理学、福祉工学
担当科目▼文書処理演習、情報処理演習
メッセージ▼情報の管理や、各種問題解決のための道具として、現代社会では必ずパソコンを使うこととなります。物を事を相手にどう伝えるか、相手との関わりを意識して情報を扱えるようになって下さい。



越納 美和 先生(助手)
担当科目▼介護技術、実習指導
メッセージ▼臨床現場で学んできたことを基に学生に「学ぶことへの幸せ」を伝えられたらと思っております。幸せを伝えることができるように私も日々精進しています。よろしくお願いたします。



高畠 利一 教授
専門分野▼内科学、高血圧・腎臓病学
担当科目▼医学一般
メッセージ▼聞きなれない医学用語が次々と出てきますが、将来の福祉活動には必要です。皆さんの健康に役立つ話もしたいと思っております。

■医療健康学部

神谷 晃央 講師



専門分野▼表面筋電図を用いた動作分析
担当科目▼運動療法学Ⅰ
メッセージ▼今年度から金城大学医療健康学部講師として赴任しております。利用者に信頼される理学療法士の養成を目指そうと考えております。みなさまのご指導のほどよろしくお願いたします。



木林 勉 准教授
専門分野▼介護予防、地域リハビリ
担当科目▼日常生活活動学、生活環境学
メッセージ▼理学療法士の活躍の場は、保健・福祉分野やスポーツ分野などますます広がっています。様々な社会のニーズに応えるために優れた理論と高度な技術、そして思いやりの心を磨きたいと思っております。



木村 朗 教授
専門分野▼代謝系理学療法学、保健学
担当科目▼運動学、リハビリテーション概論
メッセージ▼障害を持つて生きる人を支援し、障害を予防するものが理学療法士の使命です。そして、何より金城大生が障害を持つ人に慈しみを持って健康と幸福をもたらす生涯を送れる人に育つように願っています。



齋藤 幸江 准教授
専門分野▼理学療法学
担当科目▼基礎理学療法治療学、運動学実習
メッセージ▼大学は、人として大きく成長できる場です。目標を掲げ、その達成に向けて自分らしく生き生きと活動していただきたいです。学生さんの前進を少しでもサポートできる教員でありたいと思っております。



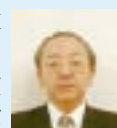
佐々木 賢太郎 講師
専門分野▼理学療法学、運動療法学
担当科目▼運動器・内部障害の理学療法
メッセージ▼臨床現場で患者様から教えて頂いた技術や経験を本学部生に伝え、医療・福祉現場で活躍できる理学療法士を育成したいと思っております。また、自分自身も医療・保健分野に寄与できる理学療法士になれるよう、研鑽しつ所存です。よろしくお願いたします。



寺尾 研二 講師
専門分野▼理学療法学
担当科目▼物理療法学Ⅰ・Ⅱ、物理療法実習
メッセージ▼臨床で、研究で、教育で活躍できる理学療法士の育成を心がけていきたいと考えております。そのような理学療法士になるためには、今しかできない貴重な経験・体験も重

要です。「よく学び、よく遊べ」を是非とも実行してください。

■事務職員



市田 修 経理部 経理課長
メッセージ▼前職は金融機関に33年間勤めていましたが経理事務の仕事は初めてで多少不安はありますが、なせば成るの精神で頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。



大岡 秀子 学生部 保健室勤務
メッセージ▼学生の皆さんが心身ともに健康的な学生生活を送れるよう支援します。そのためには保健室に気軽に訪れ相談できる環境づくりが必要です。又、健康教育の場であると考えています。



高本 佳矢子 こども専攻 実習助手(教務助手)
メッセージ▼想像力、好奇心、探究心、発想力、柔軟性、思いやり、心遣い、行動力、観察力など、いろんな力を大きく伸ばして、どんなことにも挑戦できる保育者になって欲しいと思います。



道下 菜穂子 経理部
メッセージ▼今年、本学の短期大学部を卒業し、4月から事務職員として短大の経理を担当しております。母校である金城学園に勤めることができ、大変喜びを感じております。学生時代に培った多くの知恵や明るさを生かし、微力ながらも皆さんのお力になれたらと思います。笑顔を大切に、皆さんと一緒に歩んでいきたいと思っております。よろしくお願いたします。

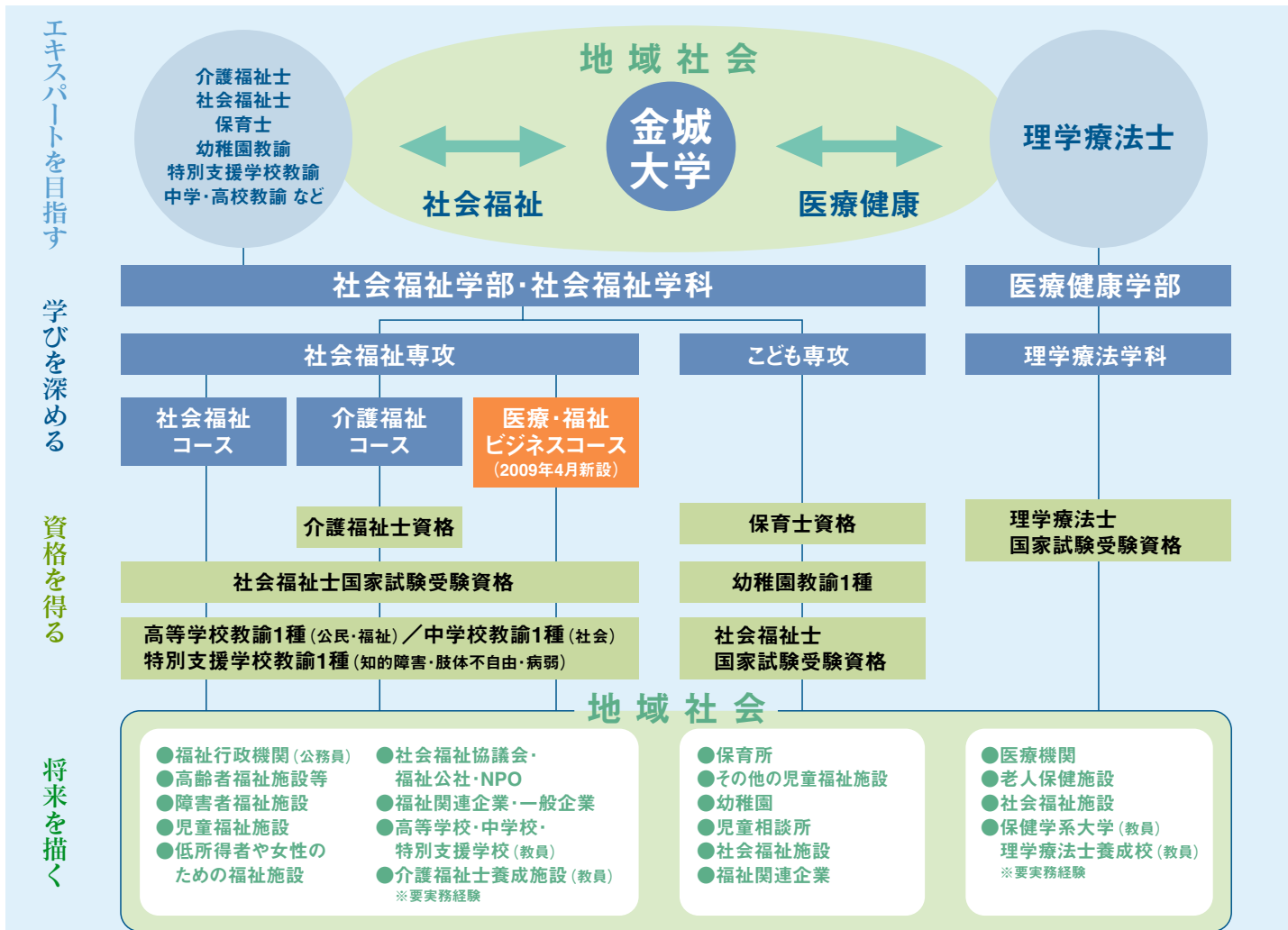


山田 ちひろ 教務部
メッセージ▼4月から実習センターの事務を行っています。福祉現場での経験も活かしながら、実習へ出る学生さんが円滑に実習を進められるようサポートさせていただきます。宜しくお願い致します。

【退任】

医療健康学部の石倉隆教授、田辺茂雄講師、長谷川正哉講師及び、事務職員の大桑忠義経理部参事が3月末で退任されました。また、事務職員の松川登美江入試広報室職員が4月末で退任されました。

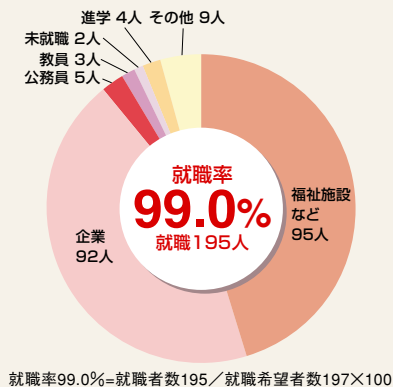
平成21年度 金城大学 学部・学科構成 一覽



平成20年3月卒業生の進路結果 業種別就職状況 (2008年5月現在)

業 種	
【福祉施設など】	【企業】
高齢者施設 65人	医療・福祉 5人
障害者施設 15人	飲食・宿泊業 5人
児童施設 1人	金融・保険業 1人
医療施設 12人	販売・小売業 37人
NPO法人 2人	建設業 2人
計 95人	サービス業 15人
	情報通信業 8人
	製造業 17人
	その他 2人
	計 92人
	【公務員】
	国家公務員 1人
	地方公務員 2人
	警察官 2人
	計 5人
	【教員】
	公立高校 1人
	特別支援学校 1人
	小学校 1人
	計 3人
	【進学】
	大学院 1人
	専門学校 2人
	短期大学 1人
	計 4人

職 種	
介護職	82人
相談援助職	17人
営業職	64人
警察官	2人
事務職	13人
教員	3人
保育士	1人
生産	5人
SE	5人
その他	3人
計	195人
就職率 99.0%	
卒業生	210人
就職希望者	197人
(就職195人・未就職2人)	
進学	4人
その他	9人



金城大学の建学理念等

「金城大学の建学理念」: 明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成

「教育理念」: 教育とは、教員と学生との全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への良い影響である。学生とともに毎日学内で過ごす生活そのものが教育である。

「目的及び使命」: 教育基本法および学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を養い、文化向上および社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(学則第1条)

「教育目標」: 社会福祉、保育及び幼児教育、または医療及び健康を担う総合力と旺盛な意欲、職場の即戦力につながる社会人の基礎、そして社会で幅広く活躍する積極性を身につけ、福祉の心を持ったエキスパートとして卒業生を社会に輩出する。